

仙台クラシックフェスティバル 2023 街なかコンサート

せんくらファミリーコンサート

ニッポン西洋音楽事始－海を渡った異国の歌

西洋音楽受容から約 140 年。海を渡ってやってきた異国の民謡のメロディは日本語の詩をつけられ、今なお、愛されています。歌い継ぎたいあの歌・この歌。ぜひご家族でどうぞ！



【日 時】 令和 5 年 9 月 9 日(土) 14:00 開演 (開場 13:30)

【会 場】 仙台市戦災復興記念館 2 階 記念ホール

仙台市青葉区大町 2 丁目 12-1 / TEL:022-263-6931

【定 員】 自由席 265 名 (0 歳以上入場可)

※申し込み不要・直接会場にお越しください。

※席に限りがあります。定員数を超えての入場および立ち見はできません。

【出演者】 高橋 絵里 (ソプラノ) 早坂 卓 (バリトン) 倉戸 テル (ピアノ)

【曲 目】 庭の千草、野ばら、故郷の空、夢路より、アニー・ローリー、

ロンドンデリーの歌、野ばら、埴生の宿、旅愁 ほか

※都合により出演者・曲目等が変更になることがあります。

【主 催】 仙台市戦災復興記念館 (指定管理者:仙台ひと・まち交流財団／東北共立グループ)
仙台市、公益財団法人仙台市市民文化事業団

【制作協力】 HAL PLANNING

出演者プロフィール

高橋 絵里(ソプラノ) TAKAHASHI Eri

宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。オランダのアムステルダム音楽院に留学。ポストグラデュエイト修了資格を取得し卒業。ユトレヒト、バルセロナの国際古楽祭や、韓国、イギリスのグループに招聘されバッハの受難曲やカンタータのソリストとして出演。これまでにバッハ・コレギウム・ジャパンやオランダ・バッハ協会の団員としてツアーや録音に参加。せんくら、柏崎古典フェスティバル、上野の森コンサート等、県内外のコンサートに出演しバロックやルネサンスの音楽を中心に演奏してきた。仙台を拠点に「古歌の旅シリーズ」を開催。平成25年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。



早坂 卓(バリトン) HAYASAKA Taku

宮城県出身。鹿児島国際大学音楽学科卒業。これまでに、ウーヴェ・ハイルマン、ニコラ・ロッシ・ジョルダーノ、ウルフ・ベストライン各氏に師事。オラトリオでは G.F.ヘンデル作曲「メサイア」等でソリストを務める。オペラでは W.A モーツアルト作曲オペラ「ドン・ジョヴァンニ」にてドン・ジョヴァンニ役で出演。歌曲では F.シューベルト作曲「冬の旅」全曲リサイタルを開催。現在オーストリア、グラーツ国立音楽大学に在籍。



©Masafumi Tamura

倉戸 テル(ピアノ) KURATO Teru

大阪生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、東京藝術大学大学院修士課程を修了後渡米、ジュリアード音楽院大学院卒業。ソロの活動としてパスカル・ヴェロ指揮、仙台フィルハーモニー管弦楽団・定期公演にてソリストを務めるなどオーケストラとの共演や、ニューヨーク、東京、大阪などで多数のリサイタルを開催している。また、室内楽の分野では数多くの演奏家と共に演奏し絶大な信頼を得ている。特に1996年に始まったチェロ奏者藤原真理との共演回数は250回を超える。宮城教育大学教授。



©Masafumi Tamura



～ アクセス ～

【地下鉄(東西線)】

大町西公園駅 東①番出口から徒歩 約6分

【バス(仙台市営バス)】

仙台駅西口バスプール 15番のりば

『東北公済病院・戦災復興記念館前』で下車
徒歩 約5分

※当館には駐車場はございません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。